

県人口 : 1,939,311人
対前月 : -391人
男 : 958,857人
女 : 980,454人
世帯数 : 805,241世帯
(県移動人口調査:令和元年8月1日現在)

ぐんま広報

No.365
2019 10



赤城山・覚満淵(前橋市)

発行：群馬県広報課 〒371-8570 前橋市大手町1-1-1 ☎027-226-2162 FAX 027-243-3600
県ホームページ <https://www.pref.gunma.jp/> ※右図から読み取れます



県内の紅葉の情報をお知らせしています。
「ググっとぐんま公式サイト」(ググっとぐんま観光宣伝推進協議会ホームページ)
<https://gunma-dc.net/>

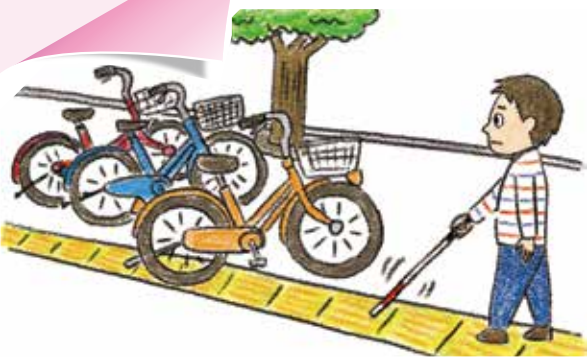
特集

誰もが支え合う社会を目指して 障害のある人の視点で考える

誰もが支え合いながら安心して暮らせる社会は、私たちの目指すべき社会です。しかし障害のある人にとっては、日常の中で暮らしにくいと感じる場面があります。障害のある人も暮らしやすい社会にするために、全ての人が障害についての理解を深め、行動することが必要です。

こんなとき、あなたならどうしますか？

詳しくは次のページ



点字ブロックの上に自転車が放置されています。そこに視覚障害のある人が向かっています



身ぶり手ぶりで何かを伝えようとしている人がいます。声を掛けましたが聞こえないようです



前を走る自動車に、青地に白い「四つ葉のクローバー」のマークが付いています



バッグに見慣れないマークを付けた人が、電車に乗ってきました

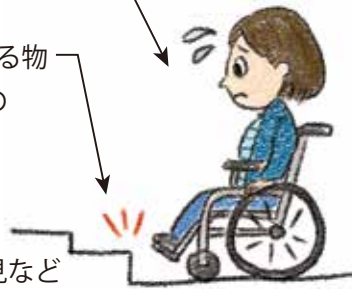
社会的障壁とは

障害のある人が暮らしやすい社会とは、誰にとっても暮らしやすい社会です。そのような社会をつくるためには、社会的障壁を取り除くことが大切です。

社会的障壁とは、心や体に機能的な障害のある人にとって、日常生活や社会生活を送る上で障壁(バリア)となるさまざまな事・物です。例えば、足が不自由な人が車いすで生活するときの段差や、障害に対する理解不足を要因とする偏見などがこれに当たります。

機能的な障害と社会的障壁

- 機能的な障害
手足が不自由、視覚・聴覚の障害など
- 社会的障壁
 - ・ 階段や歩道の段差など、通行を妨げる物
 - ・ 障害を理由として資格や免許などの取得を制限する
 - ・ 会議などで点字の資料や手話通訳がない
 - ・ 障害や障害のある人への差別・偏見など



社会的障壁)をつくり出しているのは社会であり、障害を取り除いていくことは社会の責務である」という考え方が一般的になっていきます。この考え方は「障害の社会モデル」と呼ばれています。一人一人が社会的障壁に気付き、取り除いていくことが求められています。

新たな条例をきっかけに

県はこれまでも、誰もが支え合う共生社会の実現に向けた施策に取り組んできました。

今年4月には「障害の社会モデル」の考え方を取り入れた、県障害を理由とする差別の解消の推進に関する条例(障害者差別解消条例)を施行しました。この条例では、不当な差別的取り扱いの禁止や障害のある人への合理的配慮、社会的障壁を取り除く社会の実現、県民・事業者の役割などが規定されています。

県では今年度から、県民が障害や社会的障壁に関する問題の理解を深められるよう、障害のある人が進行役を務めるDEET研修(障害平等研修)を開催しています。また障害のある人が、周囲の人に配慮を必要としていることを伝えやすくなる、ヘルプマークやヘルプカードの交付を始めました。

新たな条例の制定を契機に、全ての県民が、障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現を目指します。

社会的障壁を取り除き、誰もが安心して暮らせる社会をつくるためにはどうすればよいのでしょうか。現在、世界の多くの国で「障害(社

上の四つの場面における対応例や、社会的障壁を取り除くための県の取り組みなどを紹介します。

対応例

1ページのイラストの場面についての対応例です。少しの知識と心掛けがあればできます。誰もが安心して暮らせる社会への一歩として実践しましょう。



- ・視覚障害のある人が安全に通れるようにするため、点字ブロック上に自転車などを置いてはいけません
- ・前方に障害物があり危険な場合は、安全に通行できるように手助けしましょう

※急に白杖や手に触らないように注意します



※1ページのイラストは、手話で「助けてください」を表しています

- ・手話ができなくても、筆談でコミュニケーションが取れます
- ・携帯電話やスマートフォンの画面に打ち込んだ文字で伝えることもできます



- ・「四つ葉のクローバー」のマークは身体障害者標識といい、肢体に障害のある人が運転していることを表しています

- ・幅寄せや無理な進路変更をしてはいけません

- ・聴覚障害のある人が運転する車には、聴覚障害者標識が付けられています



身体障害者標識



聴覚障害者標識



- ・バッグに付けているマークは「ヘルプマーク」といい、配慮を必要としていることを周囲の人に知らせています

- ・健康な人に見える場合でも、声を掛けて席を譲るなどの思いやりのある行動をしましょう

- ・「ヘルプカード」を携帯している人もいます

思いやり駐車場利用証制度

制度に協力する公共施設や商業施設などの車いす使用者用駐車施設を、障害のある人の他、高齢者や難病の人、妊産婦の人も利用できるようにしたものです。同様の制度を実施している37府県1市で相互利用ができます。詳しくは県ホームページ (<https://www.pref.gunma.jp/02/d4210302.html>) をご覧ください。

※右図からも読み取れます

問い合わせ先 県庁障害政策課 (☎3ページ下記)



ヘルプマーク



ヘルプカード

詳しくはこちら

見掛けたら思いやりのある行動を ヘルプマーク・ヘルプカード

◆ヘルプマーク

外見からは分からなくても、援助や配慮を必要としている人が、周囲の人に配慮の必要性を知らせ、援助を得やすくするためのマークです。

○外見では分かりづらい、配慮が必要な人とは

- ・義足や人工関節を使用している人
- ・内部障害（心臓、腎臓など）がある人、難病の人
- ・妊娠初期の人 など

○ヘルプマークを身に着けた人を見掛けたら

- ・電車・バス内では、席を譲りましょう
- ・困っている様子だったら、声を掛けましょう
- ・災害・事故のときは、安全に避難できるよう支援しましょう

○ヘルプマークの交付を受けたい人は

対象 県内に居住し、援助や配慮を必要としていることを周囲に知らせたい人



申し込み方法 下記申込先に直接

※確認票の記入後に交付します（代理の人でも交付できます）

※確認票は、県ホームページ (https://www.pref.gunma.jp/02/d42g_00116.html) から入手できます（上図から

も読み取れます）

その他 郵送での対応はしていません。申込先に行くことが困難な場合はご相談ください

◆ヘルプカード

障害のある人が、災害時や日常生活の中で困ったときに、周囲の人に自己の障害への理解や支援を求めするためのカードです。緊急連絡先や必要な支援内容などを記載して携帯できます。ヘルプカードを提示されたら、記載されている内容に沿った支援をしましょう。

【共通事項】

費用 無料

申込先・交付場所 県庁障害政策課、県保健福祉事務所、市役所・町村役場など

※ヘルプカードは、県ホームページ (https://www.pref.gunma.jp/02/d42g_00117.html) から入手できます（右図からも読み取れます）

問い合わせ先 県庁障害政策課 (☎3ページ下記)

みんなに
覚えてほしいな



心のバリアフリーを目指して

県が主催するDET研修（障害平等研修）の進行役を務める、DET群馬の飯島代表にお話を伺いました。

DET研修

1990年代後半にイギリスで始まった障害学習。障害のある人が進行役（ファシリテーター）を務め、参加者同士の話し合いにより、問題を発見し解決のための行動を考える「発見型学習」を取り入れているのが特徴。



飯島邦敏さん

大切なのは気付きと発見

「10万人に1人といわれる神経難病を患っていて、8年前から車いすで生活しています。3年前に、車いすで生活する仲間2人と共にDET群馬を設立しました。これまでに140回以上のDET研修を開催し、約5400人が受講しています。研修では『気付きと発見』を大切にしていくため、進行役が何かを教えることはしません。自分で考え

「障害とは何か？」 ～受講者の意識の変化～

【受講前】

- ・体が不自由
- ・できないことが多い
- ・助けや介護が必要な人



【受講後】

- ・周り（社会）の環境が生まれ出すもの
- ・差別や偏見、配慮不足
- ・みんなで変えていける（なくしていける）もの



受講者と対話しながら研修を進める飯島さん

付くことが大切なのです。

また進行役が必ず障害のある当事者であることも特徴です。障害がある人の姿に実際に触れ、対話をしながら進めるからこそ、受講者に多くのことが伝わると思っています」

多様な人を認め合える社会を

「研修では最初に『障害とは何か』について考えてもらうため、車いすで街に出掛けた人の絵を見て、障害はどこにあるのかを議論します。研修を受ける前は、障害がある人に視点を向けた答えがほとんどですが、研修を受けると、障害とは社会が生み出したものであることに気がきます。そしてその後障害を取り除くための方法を考えます。

意識が変わり、具体的に行動することで、初めて地域や社会が変わっていきます。DET研修の最終目的は、世の中に多様な人がいることを認め合い、共に生きていく社会をつくっていくことです。普段、障害について他の人と数時間も話し合う機会はありません。心のバリアフリーを実現するために、一人でも多くの人にこの研修を受けてもらいたいのです」

誰もが支え合う社会の実現に向けて ～農福連携～

県が進めている、誰もが支え合う共生社会の実現に向けた施策の一つに「農福連携」があります。

「農福連携」とは、人手が足りない農業分野と働ける環境を求めた福祉分野を結び付ける取り組みです。福祉事業所や障害のある人を雇用する法人が、農作業を請け負ったり農業に参入したりしています。

県は昨年、JA甘楽富岡に農福連携相談窓口を設けました。農家から相談を受けたJAの依頼により、障害者施設側の窓口（共同受注窓口）がマッチングします。施設に通う障害のある人は、施設外で働く機会を得ることで新たなやりがいを持つなどの効果があります。8月には、JA佐波伊勢崎に2カ所目となる相談窓口を開設し、体制を強化しました。

農福連携の推進（施設外就労の場合）



◆DET研修（障害平等研修）に参加してみませんか

日程・時間など ※定員はいずれも先着順 ※は講義形式

日程	時間	場所	定員
10月25日（金）	午後1時30分～4時30分	東吾妻町コンベンションホール（東吾妻町原町）	30人
11月14日（木）	午後1時30分～3時	高崎商科大学（高崎市根小屋町）	60人*
12月19日（木）	午後1時30分～3時	みどり市民体育館（みどり市笠懸町）	60人*

講師 DET群馬のファシリテーター

対象 県民および県内企業に勤務する人 費用 無料

申し込み方法 所定の申込用紙

申込用紙入手先 県ホームページ (https://www.pref.gunma.jp/houdou/d43g_00079.html)（上図からも読み取れます）

申し込み・問い合わせ先 県庁障害政策課（☎下記）

◆心をつなぐハンドブック

障害のある人となない人が支え合う共生社会を実現するため、障害の特性や生活の中で必要な配慮などを分かりやすくまとめています。

入手先 県ホームページ (https://www.pref.gunma.jp/02/d42g_00060.html)（右図からも読み取れます）

問い合わせ先 県庁障害政策課（☎下記）

◆障害のある人向けの相談窓口

○障害者110番

障害のある人の権利侵害や日常生活における相談に応じます。

相談日・時間

・電話・来所相談…月～金曜日 午前9時～正午、午後1時～3時 ※祝日を除く

・弁護士法律相談…第1・3火曜日（原則） 午後2時～4時

※来所相談、弁護士法律相談は、事前に相談先に連絡してください

費用 無料

相談先

・☎ 027-251-1100

・FAX 027-255-6275

○障害者差別相談窓口

障害を理由とする差別に関する相談に応じます。

相談日・時間 月～金曜日 午前9時～午後4時30分

※祝日を除く

※来所相談は、事前に相談先に連絡してください

費用 無料

相談先

・☎ 027-251-1166

・FAX 027-255-6275

インフォメーション INFORMATION

○問い合わせの際は、番号を間違えないようにお願いします
 ○HPはぐんま広報ホームページ版(https://www.pref.gunma.jp/cate_list/ct00001205.html)をご覧ください
 ○ファクスによる問い合わせは、県庁広報課(027-243-3600)へ



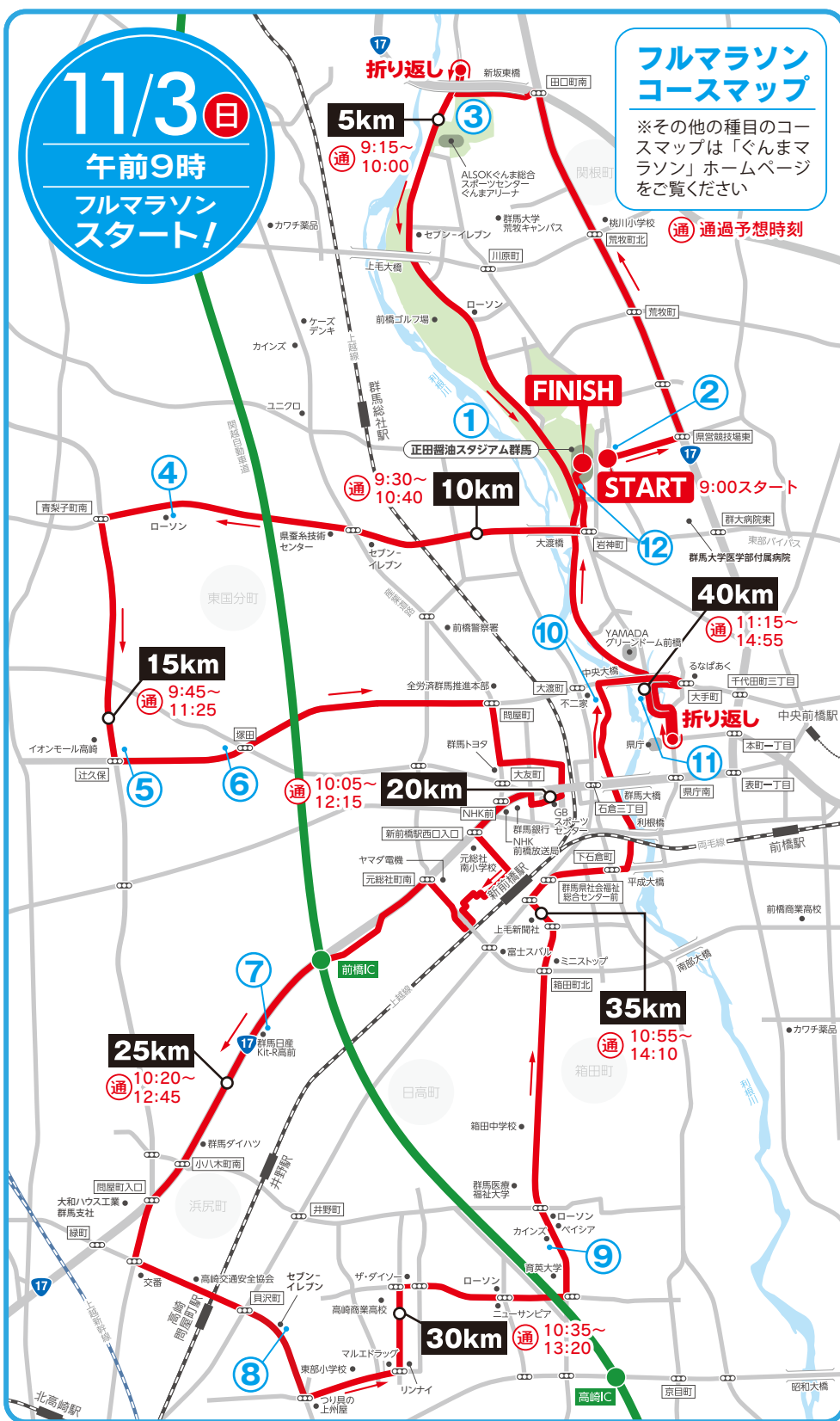
- 凡例**
- 目 日程・時間
 - 休 休館日
 - 所 場所
 - 内 内容
 - 対 対象・資格
 - ¥ 費用
 - 他 その他
 - 申 申込先
 - 問 問い合わせ先
 - 定 定員(因 先着)
 - 抽 抽選
 - 選 選考)
 - 受 受付・申込期間(因 必着)
 - 消 消印有効)
- 申し込み方法など**
- 直 直接・持参
 - 郵 郵送
 - 電 電話
 - E Eメール
 - F ファクス
 - 〒 郵便番号
 - ☎ フリーダイヤル
 - ☒ 電子申請受付システム(<https://s-kantan.jp/pref-gunma-u/>)

みんなでランナーを応援しよう! 「ぐんまマラソン」の開催と交通規制について

「ぐんまマラソン」は県内外から1万5千人が参加予定の県内最大のマラソン大会です。皆さんで力走するランナーを応援しましょう。

またコース沿線や周辺道路では交通規制を実施します。ご迷惑をお掛けしますが、近隣住民の皆さんのご理解・ご協力をお願いします。

- 日 11月3日(日)
- 競技時間 午前9時～午後3時
- メイン会場 正田醤油スタジアム群馬(前橋市敷島町)
- 問 ぐんまマラソン実行委員会事務局(☎027-254-4992)



交通規制のお知らせ

午前8時頃から午後3時頃にかけて、前橋市・高崎市で選手の通過に合わせて実施します。コース沿線や周辺道路は混雑が予想されます。規制時間や迂回路など詳しくは「ぐんまマラソン」ホームページ(HP参照)を確認してください。
 ※右図から読み取れます



応援ポイント～応援隊と一緒に声援を送ろう～

メイン会場やコース沿線で「ぐんまマラソン応援隊」がランナーを力づける応援パフォーマンスをします。またメイン会場や応援ポイント、給水所などでは、大会特製の応援グッズ「スティックバルーン」を無料で配布します。「スティックバルーン」を使って、応援隊と一緒にランナーに声援を送りましょう。



応援ポイント番号	会場	団体	時間
①	メイン会場(開会式など)	陸上自衛隊第12音楽隊	午前7時40分～8時10分
②	スタート地点	高崎商科大学附属高校バントワリング部、陸上自衛隊第12音楽隊	午前8時55分～9時10分、9時55分～10時10分
③	ALSOKぐんま総合スポーツセンター北入口前	前橋商業高校吹奏楽部	午前9時15分～11時
④	ローソン前橋青梨子町店	明和県央高校吹奏楽部	午前9時40分～11時10分
⑤	辻久保交差点	群馬町和太鼓会	午前9時50分～11時25分
⑥	塚田交差点	こうぎほくぶんじ 上野国分寺まつり実行委員会	午前9時55分～11時30分
⑦	Audi高前	前橋八木節協会	午前10時20分～午後0時40分
⑧	セブン-イレブン高崎貝沢環状線店	ぐんまちゃん	午前10時30分～午後1時15分
⑨	カインズ前橋川曲店	育英短期大学ダンス部・ハワイアン部・あばれん坊太鼓	午前10時45分～午後1時45分
⑩	中央大橋付近サイクリングロード	前橋商業高校応援部	午前11時～午後2時30分
⑪	前橋公園(親水広場)	チアリーディングチームLRB☆cheer	午前11時5分～午後2時40分
⑫	スタジアム入口	神龍我峰八幡太鼓	午前10時30分～午後3時
		安中総合学園高校ダンス部	
		カマカニ群馬(群馬の風)	
①	メイン会場(ゴール地点)	県内「ご当地キャラ」ハイタッチ隊	午前10時30分～午後3時



応援ナビ～ランナーの位置情報をチェック!～

スマートフォンなどを使って、応援したいランナーの予測位置情報を地図上で確認できます。コースを先回りして家族や友人を応援するのに便利です。詳しくは「ぐんまマラソン」ホームページ(右上)をご覧ください ※スマートフォン以外の携帯電話には対応していません

Web中継

コース沿線7カ所において、参加者の走りをWebで生中継します。詳しくは「ぐんまマラソン」ホームページ(右上)をご覧ください



お知らせ

「ぐんまスマイルライフ」を 「ご覧ください」

「ぐんまスマイルライフ」は、結婚や妊娠・出産、子育てなどに関するさまざまな情報を一元的に発信し、皆さんの知りたいことにワンストップで答えるポータルサイトです。

また「ぐんまスマイルライフ」や「ぐんま結婚応援パスポート」の協賛店情報の他、各種イベント情報も掲載しています。ぜひご利用ください。
URL 県結婚・子育て応援ポータルサイト「ぐんまスマイルライフ」
(<https://smilelife.pref.gunma.jp/>) (HP参照)
☎ 県庁(こども政策課) ☎027・897・2725

「コンベンション産業支援資金」

2年春の群馬コンベンションセンター「Gメッセ群馬」開業を機に、

コンベンションの開催に関連した事業を実施する中小企業者を金融面から支援します。

☎ 県内におけるコンベンションの開催に関連して事業を実施する中小企業者(コンベンション産業事業者)

※コンベンション産業とは、参加者による宿泊、飲食、観光・物産の他開催を支える事業者による会場設営映像・音響、警備、ICT、広告制作・デザイン、人材派遣などコンベンションの開催でビジネスチャンスが発生する幅広い産業をいいます

資金使途 設備資金、運転資金
融資限度額 1億円(うち運転資金5千万円)
利率 年1・6%以内
融資期間

・設備資金:10年以内(うち据え置き期間2年以内)
・運転資金:7年以内(うち据え置き期間1年以内)

☎ 銀行、信用金庫、信用組合、商工中金
他 担保・保証人は、融資を受ける

金融機関や県信用保証協会と相談して決めることとなります

☎ 前記☎、県信用保証協会(☎027・231・8875)、県庁商政課(☎027・226・3335)

赤い羽根共同募金運動にご協力ください

地域福祉事業の充実・向上を図るため募金運動を実施します。

☎ 10月1日～2年3月31日

募金の使い道は 1人暮らし高齢者への給食サービス、病院などへの高齢者・障害者送迎サービス、ボランティア・NPOによる福祉活動の支援、福祉施設の修繕や学童保育所の備品整備など、県内の福祉に役立てられます

※詳しくは、県共同募金会ホームページ(HP参照)をご覧ください

他 寄付金には税制面での優遇があります。詳しくはお問い合わせください

☎ 県共同募金会(☎027・255・6596)

秋山における山岳遭難の防止

紅葉シーズンを迎えると、登山者の増加が予想され、山岳遭難の発生が懸念されます。

登山を安全に楽しむために、次のことに注意してください。

- ・事前に気象情報や登山コースの危険箇所を確認し、体力に見合った計画を立てる
- ・標高が高い所では、冬山と同様の気象条件になることがあるので、服装や持ち物などに注意する
- ・単独での登山は避ける
- ・天候が急変した場合は登山を中止し、下山する

- ・家族や職場などに、登山コースや帰宅時間、非常時の連絡方法を告げるとともに、携帯電話などの連絡手段を確保しておく
- ・万が一に備え、登山届(登山カ―

ご利用ください

職場のトラブルの解決を支援します

全国の労働委員会と中央労働委員会では、毎年10月を「個別労働紛争処理制度」の周知月間と定め、個別労働紛争のあっせん制度の周知と普及に取り組んでいます。

個別的労働紛争のあっせん制度とは 労働者個人と事業主との間で生じた労働関係のトラブルについて、経験豊富な労働委員会の委員が当事者双方の間に入り、話し合いの場を取り持つことによって、迅速かつ円満な解決を目指す制度です。

雇用のトラブルで悩んでいる人は、気軽に相談してください

☎ 月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分

※祝日を除く
所 県庁(前橋市大手町)

対 県内にある事業所の労働者・事業主

対象事業 解雇、雇止め、配置転換、パワハラ、懲戒処分など、労働条件その他労働問題に関する紛争

¥ 無料
相談先 ☎ 県労働委員会事務局(☎027・226・2783)

募集

美しいぐんまの山と森林フォトコンテスト

群馬の山や森林の風景、県民と山との関わりの様子などをテーマに、

(ド)は必ず提出する

☎ 県警察本部地域課(☎027・243・0110内線3564)

県内で撮影した作品を募集します。

☎ 11月29日(金)まで

応募方法 所定の応募用紙または**☎** 応募用紙配布場所 県庁緑化推進課、県庁県民センター、県森林環境事務所、県森林事務所、市役所・町村役場、県営資料商組合加盟店など
※応募用紙は、HPからも入手できます

☎ ぐんま山と森林推進協議会事務局(県庁緑化推進課内) ☎027・226・3278 **E** yokukaka@pref.gunma.lg.jp

スクールソーシャルワーカー

いじめや不登校、児童虐待など生徒指導上の課題に対応するため、教育および社会福祉に関する専門的な知識・経験を用いて、児童・生徒の置かれたさまざまな環境に働き掛けて適切に支援するスクールソーシャルワーカーを募集します。

勤務期間 2年4月1日(水)～3年3月12日(金)

勤務場所 指定された公立小・中学校

☎ 2年4月1日現在、69歳以下で心身共に健康な、次のいずれかに該当する人

・社会福祉士または精神保健福祉士などの福祉に係る資格を持つ

・過去に教育または福祉の分野における活動経験の実績などがある

募集人員 8人程度

選考方法 書類選考、面接

受 11月1日(金)～15日(金) 申し込み方法 所定の申込用紙

受 11月1日(金)～15日(金) 申込用紙配布場所・☎ 県庁義務教育課(☎027・226・4619)

※申込用紙は、HPからも入手できます

試験

県立産業技術専門校一般試験

10月29日(火) 受験を希望する県立産業技術専門校

門校
募集科

・県立前橋産業技術専門校:生産技術科、電気技術科、CAD技術科、テクニカル金属科
・県立高崎産業技術専門校:メタル技術科、機械技術科、住まいづくり科、塗装システム科、自動車整備科
・県立太田産業技術専門校:機械システム科、電気システム科、自動車整備科、CADシステム科、溶接ソフトウェア科

受験資格 高等学校(県立高崎産業技術専門校の自動車整備科は中学校)を2年3月に卒業見込みの人またはそれと同等以上の学力があると認められる人など

受 10月7日(月)～21日(月) 出願方法 入校願書など

他 試験方法や出願書類など詳しくは、HPをご覧ください

出願先 出願先・☎

・県立前橋産業技術専門校(前橋市石関町) ☎027・230・2211
・県立高崎産業技術専門校(高崎市山名町) ☎027・320・2221
・県立太田産業技術専門校(太田市新野町) ☎0276・31・1776

県職員採用選考(心理および職業訓練指導員)第2回

考査日 11月17日(日)、18日(月)

合格発表日 11月29日(金)

所 県庁(前橋市大手町)

受 10月21日(月)まで

※☎は20日(日)まで

出願方法 所定の出願用紙

※☎からも申し込みます

受 10月21日(月)まで

・226・2745)

県民健康科学大学看護学教員養成課程入学試験

日 12月19日(木)

所 県立県民健康科学大学(前橋市上沖町)

試験内容 小論文、個別面接

受験資格 保健師、助産師、看護師の資格取得後、常勤(週40時間)換算で5年以上の実務経験がある人(実務経験年数は2年3月31日現在)など

募集人員 20人

受 10月15日(火)～11月15日(金)

出願方法 所定の出願用紙

出願用紙配布場所 県立県民健康科学大学

※郵送を希望する人は、封筒の表に「看護学教員養成課程試験願書請求」と朱書きし、1部当たり210円分の切手を貼った宛先明記の返信用封筒(角形2号)を同封して請求してください

出願用紙請求先 県立県民健康科学大学(〒371-0052 前橋市上沖町323の1 ☎027・2365・9577)

催し

繊維産業の魅力PRイベント

日 10月11日(金)～13日(日) 午前10時～午後5時

※11日は正午～午後6時

所 県庁(前橋市大手町)

内 和装やテキスタイルをはじめとした、本県繊維産業の魅力やPRするファッションショーや、繊維製品の販売を行います

料 無料

申し込み方法 当日、会場に直

問 県庁工業振興課(☎027・2

26・3358)



ステージでポーズを取るモデル

大群馬展

群馬の名産品の展示・販売、県内観光地の紹介などを行います。

日 10月16日(水)～22日(火) 午前10時～午後7時

※22日は2時まで

所 スズラン高崎店(高崎市宮元町)

料 無料

申し込み方法 当日、会場に直

問 県庁観光物産課(☎027・226・3386)

ロシアフェスティバルin群馬

日 10月25日(金)～27日(日) 午前10時～午後6時

※27日は4時まで

所 県庁(前橋市大手町)

内 ロシアに関する展示や発表、食品の販売などを行います

料 無料

申し込み方法 当日、会場に直

問 日本ロシア協会群馬事務局(☎080・3739・6485)、県庁外国人活躍推進課(☎027・226・3394)

シルク博in富岡

「富岡製糸場と絹産業遺産群」の世界遺産登録5周年を記念して、シ

ンポジウム(基調講演・パネルディスカッション)やイベント(高校生の活動発表・トークショー)を行います。また地元の特産品などを販売するマルシェなども開催します。

日 10月26日(土) 午前10時～午後4時

所 シンポジウム・イベント：富岡製糸場

・マルシェ：富岡市庁舎前広場

※いずれも富岡市富岡

定 シンポジウム・イベント：各150人

料 無料

申し込み方法 郵、EまたはF。郵便番号、住所、氏名、電話番号、参加者全員の氏名・年齢を記入してください

※詳しくは「富岡製糸場と絹産業遺産群」ホームページ(HP参照)をご覧ください

※マルシェは当日、会場に直

申 上毛新聞社(〒371-8666 前橋市古市町1の50の21 ☎027・254・9906 E:kinokuni@rajin.com)

問 県庁世界遺産課(☎027・226・2326)

頑張るぐんまの中小私鉄フェア

日 10月27日(日) 午前9時30分～午後3時

所 上毛電気鉄道大胡電車庫(前橋市茂木町)

内 デハ101臨時運行、ミニトレイン運行、電気機関車デキ3021綱引き大会、鉄道運転シミュレーター体験、車庫弁販売、沿線のゆるキャラ大集合など

料 無料

申し込み方法 当日、会場に直

他 会場には駐車場がありません。公共交通機関をご利用ください

問 上毛電気鉄道(☎027・231・3597)、県庁交通政策課(☎027・226・2385)

県立女子大学「錦野祭」

日 11月2日(土)、3日(日) 午前10時～午後6時

所 県立女子大学(玉村町上之手) 俳優・城田優によるトークショー(3日だけ)やステージイベント、模擬店、作品展示など

料 無料

※トークショーは観覧料がかかります

申し込み方法 当日、会場に直

他 トークショーは前売りチケットを販売しています。チケットの購入方法や観覧料など詳しくは、錦野祭公式ホームページ(HP参照)をご覧ください

問 県立女子大学(☎0270・65・8511)



ステージイベントを楽しむ来場者

農林大学校「榛の木祭」

日 11月9日(土)、10日(日) 午前10時～午後2時

所 県立農林大学校(高崎市箕郷町)

内 季節の野菜や果物の販売、模擬店、課題研究展示など

料 無料

※野菜・果物の販売や模擬店は有料

申し込み方法 当日、会場に直

問 県立農林大学校(☎027・371・3244)

県からの最新情報をお届けしています!

☎ 県庁広報課 ☎ 027-226-2162

県では下記広報媒体などで、県政情報の他、イベントや観光情報、防災・災害情報など、皆さんの暮らしに役立つ情報を発信しています。また、知事の日々の活動を県庁広報課公式 Twitter や Facebook など配信しています。ぜひご覧ください

県政の話題を写真で紹介



特集 山本新知事が就任

かお 副知事 津久井治男さん、宇留賀敬一さん

県政の話題 上皇上皇后両陛下ご来県

ぐんま名山探訪(三壁山)、ぐんま湯けむり浪漫(高山温泉)、おさんぽ日和(榛東村エリア)など

販売場所：県庁県民センター、県内取扱書店

2019 SEP 9

ぐんま一番

群馬テレビ 毎週金曜日 午後7時30分(再放送)日曜日 午前9時30分

群馬の宣伝部長ぐんまちゃん、宣伝部員のタイムマシーン3号と女性部員が県内各地を巡り、知る人ぞ知る地域の魅力を、群馬県の魅力として県内外に紹介します

10月11日 / 東国文化「博物館のシゴトーク!」

10月18日 / 前橋市 11月1日 / 沼田市

FM GUNMA
ぐんま情報トッピング
月～木曜日 午後5時50分

県庁広報課公式 SNS



※それぞれ右図から読み取れます

ザスパクサツ群馬試合情報

日程	開始時刻	対戦相手
10月27日(日)	午後2時	カタレ富山

会場 正田醤油スタジアム群馬(前橋市敷島町)

入場料 指定席=2,900円 ※自由席は席種などにより異なります。詳しくはお問い合わせください

入場券販売場所 ペイシアワールドスポーツ西部モール店(伊勢崎市宮子町)・前橋みなみモール店(前橋市新堀町)など

問 ザスパクサツ群馬 ☎ 027-225-2350 HP https://www.thespa.co.jp/

群馬クレインサンダーズ試合情報

日程	開始時刻	会場	対戦相手
10月12日(土)	午後5時	前橋	青森ワッツ
10月13日(日)	午後1時		
11月2日(土)	午後5時	千代田	アースフレンズ東京Z

会場 前橋…ヤマト市民体育館前橋(前橋市上佐鳥町) 千代田…千代田町総合体育館(千代田町上五箇)

入場料 席種などにより異なります。詳しくはお問い合わせください

入場券購入先 群馬クレインサンダーズホームページ

問 群馬プロバスケットボールコミッション ☎ 027-289-9562 HP https://g-crane-thunders.jp/

群馬交響楽団定期演奏会情報

期日 11月23日(土) **開演時刻** 午後6時45分(6時開場)

会場 高崎芸術劇場(高崎市栄町)

内容 指揮:井上道義、曲目:武満徹/鳥は星形の庭に降りる、ブルックナー/交響曲 第7番 赤長調WAB107【ノバーク版】

入場料 SS席=6,500円、S席=5,500円、A席=5,000円、B席=4,000円、C席=3,000円

入場券販売場所 群馬交響楽団事務局(高崎芸術劇場内)、群馬音楽センター(高崎市高松町)、チケットぴあなど

問 群馬交響楽団事務局 ☎ 027-322-4316 HP http://www.gunkyo.com/

チケットプレゼント クロスワードパズルの正解者の中から抽選で、ザスパクサツ群馬(11月17日ギラヴァンツ北九州戦)、群馬クレインサンダーズ(今シーズンホームゲーム共通)、群馬交響楽団東毛定期演奏会(2年1月25日)のチケット(2枚組み)をそれぞれ5人にプレゼントします。詳しくは8ページをご覧ください



美術館・博物館 などの催し

*印の施設では、障害者手帳などをお持ちの方とその介護者(1人)は無料です。証明できるものをお持ちください

歴史博物館テーマ展示「くらしのうつりかわり」*

日 12月1日(日)まで 午前9時30分～午後5時(入館は4時30分まで)
休 月曜日(10月14日、28日、11月4日を除く)、10月15日(火)、29日(火)、11月5日(火)

所 県立歴史博物館(高崎市綿貫町) 昭和から平成にかけて、人々の暮らしはどのように変わってきたのでしょうか。当時の暮らしを紹介します

観覧料 一般1300円、大学・高校生1150円、中学生以下1100円
※県民の日(10月28日)は無料です
問 027・346・5522



昔使われていた白黒テレビ(左)と氷冷蔵庫

自然史博物館企画展「海の森々海藻たちのワンダーランド」*

日 12月1日(日)まで 午前9時30分～午後5時(入館は4時30分まで)
休 月曜日(10月14日、28日、11月4日を除く)、10月15日(火)、29日(火)

(火) 11月5日(火) 所 県立自然史博物館(富岡市上黒石) 豊かな海の森をつくっている海藻と海の森が育む生態系について、体感型の展示を通して紹介します
観覧料 一般1720円、大学・高校生1410円、中学生以下1100円
※県民の日(10月28日)は無料です
問 0274・60・1200



企画展のキャラクター「海藻の妖精・藻じゃーず」

土屋文明記念文学館 萩原恭次郎生誕120年記念展「詩とは? 詩人とは?」*

日 12月15日(日)まで 午前9時30分～午後5時(入館は4時30分まで)
休 火曜日(10月22日を除く)、10月23日(水)

所 県立土屋文明記念文学館(高崎市市保渡田町) 詩人・萩原恭次郎が生きた大正時代の詩壇の様相や日本近代詩の变迁に迫ります。また草野心平、中原中也などの貴重な資料も展示します

観覧料 一般1410円、大学・高校生1200円、中学生以下1100円
※県民の日(10月28日)は無料です
問 027・373・7721

近代美術館企画展「没後70年 森村西三とその時代」記念講演会

日 10月14日(月) 午後2時～3時30分
所 県立近代美術館(高崎市綿貫町) 演題 森村西三の生きた時代―津田

信夫と依囑制作 講師 中松れい(千葉県立美術館学芸課長) 定 200人(先) 無料 申し込み方法 当日、会場に直
問 027・346・5560

日本絹の里無料体験「和布のリボンブローチ」*

日 10月19日(土) 午前10時～正午、午後1時30分～3時30分
所 県立日本絹の里(高崎市金古町) 絹の古きれを使って、リボンのブローチを作ります

対 小学生以上 ※小学3年生以下は保護者の付き添いが必要 定 各20人(先) 無料 ※観覧料がかかります
観覧料 一般1400円、大学・高校生1250円、中学生以下1100円
問 027・360・6300

カネコ種苗ぐんまフラワーパーク「赤城南麓収穫祭」*

日 10月26日(土)～28日(月) 午前9時～午後5時(入園は4時30分まで)
所 カネコ種苗ぐんまフラワーパーク(前橋市柏倉町) 地域芸能の発表や地元グルメなどで赤城南麓の魅力を紹介し



来園者でにぎわう園内

日 10月26日(土)～28日(月) 午前9時～午後5時(入園は4時30分まで)
所 カネコ種苗ぐんまフラワーパーク(前橋市柏倉町) 地域芸能の発表や地元グルメなどで赤城南麓の魅力を紹介し

※入園料がかかります 入園料 一般1610円、中学生以下1100円 ※県民の日(10月28日)は無料です
問 0120・1187・38

県立図書館「全国高等学校ビブリオバトル群馬県大会」

日 10月26日(土) 午後0時30分～4時30分
所 県立図書館(前橋市日吉町) 高校生が薦めの本を持ち寄り紹介し合う、ビブリオバトルを行います。観戦者は、予選・決勝で最も読みたくなった本に投票します

定 100人(先) 無料 申し込み方法 10月18日(金)まで 問 027・231・3008

文書館「ぐんま史料講座」

日 10月27日(日) 午後1時30分～3時30分
所 県立文書館(前橋市文京町) テーマ展示「いい湯だなあぐんまの温泉 今・昔」に関連した史料を紹介し、群馬の温泉の魅力について話します

演題 群馬の温泉めぐり 明治・大正・昭和の史料を読む 講師 関戸明子(群馬大学教育学部教授)

定 80人(先) 500円(資料代) 申し込み方法 10月15日(火)まで 問 0276・72・8188

日 10月28日(月) 午前9時30分～正午

36 再発見! 群馬の魅力 200年の伝統「上三原田の歌舞伎舞台」 渋川市には、今年創建200年を迎える国指定重要有形民俗文化財の「上三原田の歌舞伎舞台」があります。この舞台は、回り舞台や役者を舞台上に登場させる「せり」など、演出を盛り上げるためのいくつもの機構(からくり)を備えています。農村歌舞伎舞台は全国に多数ありますが、舞台上の奈落からせりを回転させながら上げ下げできる舞台は、他に例を見ないものです。 またこれらの機構を動かす操作技術も、脈々と受け継がれてきた大切な文化財です。何十人もの大人が息をぴったりと合わせ、拍子木の音を合図に一齐に操作します。 歌舞伎はテレビや映画などが無い時代に、農閑期の貴重な娯楽として地域の人たちに愛されてきました。舞台の維持・設営、操作技術を伝承してきた「上三原田歌舞伎舞台操作伝承委員会」は、その取り組みが高く評価され、今年「サントリー地域文化賞」を受賞しました。11月2日(土)、3日(日)には「創建200年祭」が予定されています。詳しくは渋川市ホームページ(HP参照)をご覧ください。 問 県庁広報課 027-897-2695



上三原田の歌舞伎舞台

館林美術館企画展「レクチャ―「ゲルニカ」「タピスリ」誕生秘話」

日 10月27日(日) 午後2時～3時
所 県立館林美術館(館林市日向町) 20世紀を代表する芸術家・パブロ・ピカソの大作《ゲルニカ》を原画とするタピスリーの誕生について話します

講師 松下和美(当館学芸員) 定 130人(先) 無料 申し込み方法 当日、会場に直
問 0276・72・8188

生涯学習センター「かんたん箱カメラを作ろう!」 10月28日(月) 午前9時30分～正午



虫眼鏡を使った「箱カメラ」

イベント情報

10月28日は「群馬県民の日」です！

「群馬県民の日」を記念して、県内各地で記念事業や施設の無料・割引開放が実施されます。詳しくはHPをご覧ください ※上図から読み取れます



名称	日程・時間	会場	内容	費用	問い合わせ先
妙義青少年自然の家 体験フェスタ	10月20日(日) 午前9時～午後3時30分	県立妙義青少年自然の家 (富岡市妙義町)	スプーン作りや、バードコール作り、火起こし体験などをを行います ※野焼きパン・バウムクーヘン作りは事前の申し込みが必要です	無料 ※一部、費用がかかります	県立妙義青少年自然の家 ☎0274-73-2101 ☎0274-73-4040
酪農畜産フェスティバル	10月26日(土)、27日(日) 午前9時30分～午後3時 ※27日は10時から	県畜産試験場・県馬事公苑(いずれも前橋市富士見町)	牛乳の試飲やポニー体験乗馬、農畜産物の即売などをを行います ※ヒーローショー、豚焼肉試食、ふあふあ遊具、子豚写生大会はありません	無料	県酪農畜産フェスティバル推進協議会事務局 ☎027-220-2161 ☎027-220-2159
ぐんま昆虫の森「県民の日特別イベント」	10月28日(月) 午前9時30分～午後5時(入園は4時30分まで)	県立ぐんま昆虫の森(桐生市新里町)	「ハチミツしほり体験」や「クワガタぐんまちゃん」との記念撮影、ふかし芋の無料配布などをを行います	無料 ※一部、費用がかかります	県立ぐんま昆虫の森 ☎0277-74-6441 ☎0277-74-6466
ぐんま天文台「県民の日特別企画」	10月28日(月) 午前10時～午後5時(入館は4時30分まで)、午後7時～10時(入館は9時30分まで)	県立ぐんま天文台(高山村中山)	天体観望や3Dシアター、屋外コンサートを行います	無料	県立ぐんま天文台 ☎0279-70-5300 ☎0279-70-5544
秋の林業試験場一般公開	10月29日(火) 午前10時～午後2時	県林業試験場(榛東村新井)	林業試験場の試験研究内容などの紹介を行います	無料	県林業試験場 ☎027-373-2300 ☎027-373-1036

おたよりコーナー



クロスワードパズルへの応募はがき・メールを紹介します

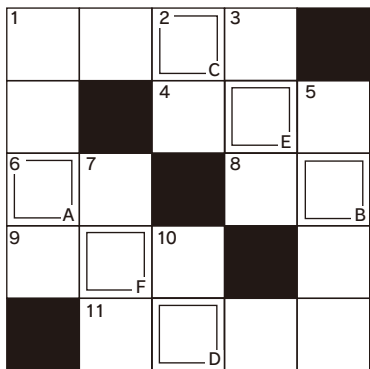
◆山本一太新知事のメッセージは、これからの群馬を担うにふさわしい力強い内容でした。私も、プライドを持って群馬の魅力を伝えられるようになりたいと感じました。これからの知事の活躍に期待して、一緒に群馬を盛り上げていきたいと思います。
(甘楽町 21歳)

◆認知症は人ごとではありません。子どもの頃に祖父が認知症になりました。祖父の徘徊などの話を聞き、子どもなりになかなか受け入れられませんでした。また祖父の認知症をからかわれて傷ついたこともありました。親や自分自身の認知症を心配する年齢になり、改めて大人も子どもも認知症の人やその家族に寄り添い、思いやれる世の中になってほしいと思いました。
(みどり市 43歳)

※掲載された人には、ぐんまちゃんのぬいぐるみをプレゼントします

クロスワードパズル

正解者の中から抽選で「県有施設の無料招待券(2枚組み)」などを各5人にプレゼントします



答え：A～Fを順番に並べると？



たてのかぎ

- ドアなどの開け閉め
- 専門家、職業人。○○フェッショナル
- 根本、祖先を表す英語
- 原形のままローストすること
- 王や天皇が、その地位に就くこと。10月22日に行われるのは「○○○礼正殿の儀」
- 氏名などに添える敬称

よこのかぎ

- 一対。ペア
- イタリアの首都
- お腹の真ん中にある。渋川市の「○○祭り」
- 長寿の動物として尊ばれた鳥。○○舞う形の群馬県
- 戦争。合戦
- 当世。○○○○の若者

応募方法 はがき、ファクス、Eメールまたは「ぐんま電子申請受付システム」。①パズルの答え②郵便番号③住所④氏名(ふりがな)⑤年齢⑥今月のぐんま広報へのご意見・ご感想⑦希望の賞品名を書いてください(Eメールは件名に「クロスワードパズル10月」と記入してください)

応募先

- はがき 〒371-8570 広報課クロスワードパズル係
- ファクス 027-243-3600
- Eメール crossword@pref.gunma.lg.jp
- 電子申請(URLが変わりました) <https://s-kantan.jp/pref-gunma-u/>

※右図から読み取れます

応募期限 10月16日(水)消印有効

※ファクス、Eメール、電子申請は16日送信分まで

賞品 次の中から希望のものを一つ明記してください
近代美術館、館林美術館、歴史博物館、自然史博物館、土屋文明記念文学館、日本絹の里、カネコ種苗ぐんまフラワーパーク、ぐんま天文台、ぐんま昆虫の森、ぐんまちゃんトートバッグ、ぐんまちゃんグッズ、サスバクサツ群馬(11月17日ギラヴァンツ北九州戦)、群馬クレインサンダーズ(今シーズンホームゲーム共通)、群馬交響楽団東毛定期演奏会(2年1月25日)

※当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます



編集室だより

特集の取材でDET研修を見学しました。終始和やかな雰囲気の中、受講した人たちは、社会の中にある障害について新たな気づきを得ている様子でした。

DET群馬では、大人向けの研修内容をアレンジして、小・中学校などでも研修を開催しているそうです。

誰もが支え合う社会を実現するため、幅広い世代の人が障害や社会的障壁について考える機会が持てるといいなと思いました。

(小林)

広告の内容に関する一切の責任は、広告主に帰属するものです。この広告内容を県が推奨・保証等するものではありません